

仕入先

行動規範

仕入先各位：

私たちには、毎日何百万人もの人々に、生活を改善し命を救うために必要な製品とサービスを提供することによって、前向きな変化をもたらすという特権があります。この重要な業務において成功し続けるには、当社の誠実さ、持続可能な事業運営、社員の健康と安全、そして今日の多くの企業が直面する様々な危機にもかかわらず、レジリエンスに対して、妥協のないコミットメントを強化する当社の能力が、仕入先の能力と共に不可欠です。そうすることで、当社の評判に基づく共通の目的をもって団結すれば、信頼される画像検査システムおよび非破壊検査システムにおけるリーダーとなれるのです。

Carestream Health, Inc.の仕入先として、皆様は、当社の製品とサービスを市場に投入する上で重要であり、当社の事業成功に不可欠であり、信頼できるパートナーです。長期的に事業の成長と市場シェアを促進するには、強力なコンプライアンスプログラムが鍵となります。当社の評判を守るためには、法律および適用される業界の倫理基準に従って、正しい方法で事業を行う必要があります。

この仕入先行動規範には、当社の法的および倫理的な企業要件の概要が記載されています。ガイドをレビューしたら、後で参照できるように保管しておいてください。ご自身の責任と義務について質問がある場合は、時間をとって Carestream の商品マネージャまたは事業担当者とお話し合ってください。

人生を変えるイノベーションに取り組むグローバルチームの重要な一員としてご参加いただき、ありがとうございます。



David Westgate
会長、社長兼最高経営責任者

仕入先の責任の概要

各仕入先は、誠実かつ誠意をもって、適用されるすべての法律および規制に従って事業を行う責任を負います。仕入先は、Carestream Health, Inc.の契約および／または発注書の条件を遵守しなければなりません。

これらの責任には、以下が含まれます。

- 腐敗防止、貿易制裁、サイバーセキュリティ、データプライバシー、環境、健康および安全、人権、ならびに居住国および業界において当社の事業に適用されるその他のあらゆる法律を遵守すること。
- 公務員および政府職員との取引において、最高の倫理基準を維持すること。
- 人権、労働法および従業員の健康と安全を含む、他者の権利を尊重すること。
- Carestream の従業員に、潜在的な利益相反を生じさせる可能性のある金銭、贈答品、融資、リベート、雇用、またはその他の利益を提供することを差し控えるとともに、見かけ上または実際の利益相反を速やかに開示すること。
- 非公開情報の機密性の維持を含め、委託された Carestream の資産を保護すること。
- Carestream の契約条項に従うこと。
- 正確な帳簿および記録を維持すること。
- 社会的・環境的責任を引き受けること。
- 少なくとも本規範と同じトピックを扱った、自社の行動規範またはその他の企業ポリシーを持つこと。
- 同様のポリシーに従うよう下請け業者（自社の仕入先及びベンダー）に要求するとともに、これらの責任の遵守状況を監視すること。
- Carestream の仕入先ディリジェンスプログラム（該当する場合）を完了し、会社の重要な変更（所有権の変更、政府との関係など）について Carestream に報告すること。
- 詐欺、不正行為、法律違反、または本書に記載されている行為が疑われる場合は、そのすべてを速やかに Carestream の連絡先または当社の事業行動ヘルプライン www.carestream.ethicspoint.com に報告すること。
- すべての事業上のやり取り、および Carestream または規制当局による調査または監査の過程において、協力的かつ誠実であること。

労働と人権

Carestream Health, Inc.は、労働者の人権を守り、国際社会で理解されている尊厳と敬意をもって労働者を処遇することに尽力しています。Carestreamとその仕入先は、国内外の労働および社会保障に関する法令および規制の下で労働者の権利を保護する、適用されるすべての労働法を遵守しなければなりません。

雇用選択の自由

雇用の自主性強制、拘束（債務による拘束を含む）または年季契約労働、非自主的または搾取的な囚人労働、奴隷や人身売買による労働力を用いることは許可されません。これには脅迫、強要、強制、拉致、労働やサービスのための詐欺などの手段による人の輸送、収容、採用、移送、または受け入れが含まれます。会社が提供する施設の出入りにも、また施設内での労働者の移動の自由にも不当な制限があってはなりません。雇用プロセスの一環として出身国を離れる労働者には、母国語で記載された雇用契約書を提供する必要があります。すべての労働は自由意思によって行われ、労働者はいつでも自由に仕事を辞めたり、雇用を終了したりする必要があります。労働者の身分証明書の没収は禁止されています。

児童労働

児童労働は、製造のどの段階においても使用してはなりません。「児童」という用語は、15歳未満、または義務教育を修了する年齢未満、または国内での雇用の最低年齢未満のうち、最大の年齢範囲に該当する者を指します。労働者の年齢を確認するための適切な仕組みを導入してください。

労働時間、賃金、および福利厚生

労働時間は、現地の法律で定められた最大値を超えてはなりません。労働者に支払われる報酬は、最低賃金、残業時間、法的に義務付けられた福利厚生に関するものを含め、適用されるすべての賃金法を遵守するものとします。

労働者および／またはその代表者が、差別、報復、脅迫、またはハラスメントを恐れることなく、労働条件および経営慣行に関して、経営陣とオープンにコミュニケーションをとりながら、アイデアや懸念を共有できるようにする必要があります。

人道的待遇

暴力、性別に基づく暴力、セクシャルハラスメント、性的虐待、体罰、精神的または身体的強要、いじめ、公的な場での辱め、もしくは言葉による労働者の虐待を含む、過酷または非人道的な扱い、またはそのような扱いをするおそれがあるはなりません。これらの要件を満たす懲戒ポリシーと手順を明確に定義し、労働者に伝達する必要があります。

差別禁止／ハラスメント禁止

企業は、採用および賃金、昇進、報酬、トレーニング機会などの雇用慣行において、人種、肌の色、年齢、性別、性的指向、性同一性および性表現、民族性または出身国、障害、妊娠、宗教、支持政党、労働組合への加入、軍役の有無、保護された遺伝情報、または結婚歴の有無などに基づいて差別またはハラスメントに関与してはなりません。

Carestreamの仕入先多様性プログラムの詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

健康と安全

Carestream Health, Inc.は、労働に関連する傷害や疾病の発生を最小限に抑えることに加え、安全で健康的な職場環境が、製品とサービスの品質、製造の一貫性、ならびに労働者の定着および士気を向上させると認識しています。Carestream はまた、継続的な労働者の情報提供と教育が、職場での健康と安全の問題を特定し解決するために不可欠と認識しています。

健康と安全

労働者の健康および安全に関わる危険(化学的、機械的、物理的、電気的およびその他のエネルギー源、火災、車両、転落の危険など)を特定し、評価し、階層的管理、すなわち、危険の排除、プロセスまたは材料の置き換え、適切な設計による管理、エンジニアリングおよび管理制御の実装、予防保守および安全な作業手順(ロックアウト/タグアウトを含む)継続的な労働安全衛生トレーニングの提供によって軽減します。これらの手段でも危険が適切にできない場合、労働者には、適切な、十分に管理された個人用保護具およびこれらの危険に関連するリスクに関する教材を提供します。

衛生設備と飲料水へのアクセスを提供する必要があります。労働者には、報復を受けることなく、健康と安全に関わる懸念を提起するよう奨励するものとします。

健康と安全に関わるコミュニケーション

労働者がさらされている、特定されたすべての職場の危険について、労働者が理解できる言語で、適切な職場の

健康と安全に関する情報とトレーニングを労働者に提供します。健康と安全に関わる情報は、施設に明確に掲示するか、労働者が確認できるアクセス可能な場所に掲示するものとします。トレーニングは、作業開始の前後に定期的にすべての労働者に提供します。職場における違法な武器、アルコール、違法薬物、その他の規制物質の使用を禁止するポリシーを施行します。

緊急事態への備え

潜在的な緊急事態および事象を特定して評価した上で、緊急報告、従業員への通知および避難手順、労働者のトレーニング、および訓練を含む緊急時の計画および対応手順を実施することにより、その影響を最小限に抑える必要があります。緊急時の訓練は、少なくとも年 1 回か、または現地の法令義務のうち、より厳しい方で実施する必要があります。また、緊急時の計画には、適切な火災検知および消火設備、明確で障害物のない出口、十分な出口設備、緊急時対応要員の連絡先情報、ならびに復旧計画も含める必要があります。このような計画および手順は、人命、環境、財産に及ぶ被害を最小限に抑えることに重点を置くものとします

労働災害と疾患

労働者による報告を奨励し、傷害および疾患の症例を分類および記録し、必要な治療を提供し、症例を調査し、その原因を排除するための是正措置を実施し、労働者の職場復帰を促進するための規定を含む、労働災害および疾病の防止、管理、追跡および報告のための手順およびシステムを整備する必要があります。

環境への責任

Carestream Health, Inc. は、当社が行うすべての活動において、持続可能な環境を促進するという当社のコミットメントを誇りに思っています。当社のコミットメントとして、製品開発および製造設計におけるライフサイクル思考に重点を置きながら、事故防止と天然資源の保全に努めます。

Carestream は、環境に対する責任が世界クラスの製品の製造に不可欠であることを認識しています。Carestream とその仕入先は、当社の事業に適用される環境法に従い、以下の目的で EHS のポリシーおよび手順の実施を支援する責任があります。

- 内外の環境に関するグローバル要件へのコンプライアンスの確保
- 環境リスクの特定と管理
- 継続的な改善の推進

仕入先は、環境への影響を特定するとともに、製造業務におけるコミュニティ、環境、および天然資源への悪影響を最小限に抑えながら、公衆の健康と安全を保護する必要があります。

環境に関する許可と報告

必要な環境に関する許可（排出量の監視など）、承認、レジストレーションはすべて取得、維持するとともに、最新の状態に保ち、その運用および報告の要件に従う必要があります。

汚染防止と資源削減

汚染物質の放出と排出、および廃棄物の発生は、発生源で、または汚染制御装置の追加、生産、保守、および施設のプロセス変更もしくはその他の手段により、最小限に抑えるか、または排除する必要があります。水、化石燃料、鉱物、および原生林の産物などの天然資源は、生産、保守および施設プロセスの変更、材料の代替、再利用、保全、リサイクル、またはその他の手段などの慣行によって保護する必要があります。

有害物質と廃棄物

人または環境に危険を及ぼす化学物質、廃棄物、およびその他の物質は、その安全な取り扱い、移動、保管、使用、リサイクルまたは再利用、および廃棄を確実に行うため、識別、ラベル付け、管理が必要になります。適用される規制に従い、廃棄物を識別、管理、削減するとともに、責任を持って廃棄またはリサイクルするための体系的なアプローチを実施します。

大気中への排出

揮発性有機化学物質、エアロゾル、腐食性物質、粒子状物質、オゾン層破壊物質、および業務上発生する燃焼副産物の大気中への排出は、排出前に必要に応じて、特性評価、定期的な監視、制御、および処理する必要があります。排気制御システムの性能の定期的監視を実施します。

材料の制限

リサイクルおよび廃棄のためのラベル付けを含む、製品および製造における特定の物質の禁止または制限に関する、適用されるすべての法律、規制、および顧客の要件を遵守します。材料制限要件の遵守に関する文書（試験および／または仕入先の文書）を維持し、顧客の要求に応じて顧客の問い合わせに対応します。

水管理

仕入先は、水源、使用および排出の文書化、特徴付け、監視を行う水管理プログラムの実施、節水機会の追求、汚染経路の管理を行う必要があります。すべての廃水は、排出または廃棄の前に、必要に応じて特徴付け、監視、管理、および処理する必要があります。必要に応じて、排水処理および封じ込めシステムの性能を定期的に監視し、最適な性能と規制コンプライアンスを確保します。廃水および雨水は、適用される水規制に従って管理します。

エネルギー消費と温室効果ガスの排出

エネルギー消費量と温室効果ガス排出については、施設および／または企業レベルで追跡して文書化する必要があります。エネルギー効率を改善し、エネルギー消費と温室効果ガスの排出を最小限に抑える費用効果の高い方法を探します。仕入先は、エネルギー効率を改善し、エネルギー消費量と温室効果ガス排出量を最小限に抑える方法を探する必要があります。

持続可能性

当社では、持続可能性プログラムを通じて地球環境、社会、経済問題に伴うリスクを最小限に抑え、環境や

社会への悪影響を低減するプロジェクトからコスト削減を目指しています。

当社の持続可能性プログラムでは、ステークホルダーの利益と期待をサポートし、これらの問題が事業に及ぼす潜在的な影響にリスクに基づいて対処します。当社のステークホルダーには、従業員、株主、顧客、仕入先、地域社会、当社が事業を行う国、およびわれわれが生活する世界が含まれます。とりわけ、当社では誠実な市民権に対する正式なコミットメントを目指しています。

Carestream の持続可能性プログラムの詳細については、www.carestream.com をご覧ください。

倫理的な事業慣行

Carestream Health, Inc.は医療機器会社であるため、顧客、仕入先、および政府職員とのやり取りは厳重に規制されており、業界の倫理基準に従います。社会的責任を果たし市場で成功するために守らなければならないこれらの規則の要点を以下に要約します。

贈収賄および汚職の禁止

最高水準の誠実性が、すべての事業交流において支持されるべきです。Carestream の仕入先は、公務員、医療従事者、またはその他の第三者に対し、何らかの行為や決定に不適切な影響を与えるため、不適切な優位性を確保するため、または Carestream との取引を獲得または維持するために、有価物を直接的または間接的に提供したり、提供を約束したり、提供を申し出たり、提供を承認したりすることは禁止されています。円滑化のための支払い、贈収賄の一形態と見なされ、禁止されています。

汚職防止法を確実に遵守するために、監視、記録保存、および実施手順を実施する必要があります。

マネーロンダリングおよびテロ資金供与の禁止

犯罪活動から得た資金またはその他の資産の出所を偽装し、正当な事業目的として使用することは、マネーロンダリング行為として禁止されています。また、Carestream は、金銭的にも、会社の製品などのその他の手段によっても、テロリズムをサポートしません。自社の顧客からの支払いは、検証可能で追跡可能な正当な資金源から得られた金銭を受け取るものとします。

利益相反

Carestream には、従業員が個人的な利益と Carestream の利益が相反しうる状況を避けるよう義務付ける厳格なポリシーがあります。これらの方針をサポートするため、仕入先は、Carestream の従業員との関係を通じて、Carestream から直接的または間接的な個人的利益を得ようとはなりません。従業員との間に個人的な関係、家族関係、またはその他の関係がある場合、フォローアップと解決のため、仕入先とその従業員は、それを Carestream に開示する必要があります。

Carestream は、仕入先に対し、一年を通じた当社事業の継続的サポートとともに、当社グループ各社との協力的な精神を高く評価しております。仕入先との関係は、購入する商品とサービスの品質と信頼性、公正な価格設定と迅速な納品、倫理的な方法で事業を行うというコミットメントに基づくものでなければなりません。その結果として、仕入先と公正かつ公平な取引を行い、当社の顧客に最善の価値を確保できるのです。

贈答品

ホリデーシーズンになると、仕入先によっては当社の従業員に贈答品を贈ることで善意を表すよう促されることがよくあります。誤解、困惑、またはえこひいきと認識される可能性を回避するため、Carestream のポリシーでは、当社の従業員がいかなる形であれ、仕入先から、自身またはその家族のために、謝礼の贈答品を受け取ることを禁じています。

正確な帳簿と記録

すべての事業の取引は、透明性をもって実行され、会社の帳簿および記録に正確に反映される必要があります。労働、安全衛生、環境慣行、事業活動、構造、財務状況、および業績に関する情報を、適用される規制および現行の業界慣行に従って開示する必要があります。サプライチェーンにおける記録の改ざんまたは状況や慣行の虚偽表示は容認されません。

詐欺と窃盗

すべての組織は、詐欺行為や窃盗行為に対して脆弱です。詐欺や窃盗には、贈収賄、キックバック、不適切な請求スキーム、スキミング、小切手改ざん、経費精算の乱用、その他の腐敗行為が含まれる場合があります。Carestream は、詐欺および窃盗に対するゼロトレランス ポリシーを定めており、当社では、そのような事件があれば躊躇せず法執行機関に通報します。詐欺や盗難に対する最善の予防策は、仕入先が強力な内部統制と警戒体制を敷いて、不適切な活動を防止、検知、報告することです。Carestream に関連するいかなる詐欺または盗難の事件も、直ちに Carestream 担当者まで報告してください。

独占禁止および公正競争

独占禁止法または競争法は、競合他社との合意および協議に関する重要な要件を課しています。仕入先は、価格、価格レベル、販売区域、またはサービスを受ける顧客に関する不適切な共謀を伴う、競合他社との公式または非公式な議論、理解、合意、計画、または構想に参加してはなりません。顧客や競合他社と定期的な取引する場合は、関連する独占禁止法や公正競争法について熟知しておく必要があります。

輸入／輸出／制裁

適用される関税および輸出入法に従い、仕入先および子会社の仕入先は、安全かつセキュアな方法で製品を製造、保管、取り扱い、出荷するとともに、保管または輸送される製品への不正アクセスを防止するために Carestream に代わって最善の努力を払う必要があります。Carestream の仕入先、仕入先の代理として行動する者、または仕入先の所有者は、以下に該当してはならないものとします。(i)制裁リストに掲載される者、(ii)国または地域全体が制裁の対象である国または地域に所在するかまたはその組織がある者、(iii)制裁措置のために Carestream が関与することを禁じられている者、または(iv)その他の制裁の対象となる者。現在の制裁対象国には、イラン、シリア、クリミア地域、キューバ、北朝鮮が含まれますが、これらに限定されません。

機密情報および知的財産

機密情報は会社の重要な資産です。これには、当社の事業計画、投資機会、買収および売却計画、財務実績、知的財産に関する情報が含まれる場合があります。その他の種類の機密情報または企業秘密には、顧客リスト、ファイル、人事情報、製法、製造ノウハウ、参考資料および報告書、コンピュータソフトウェア、データ処理システムおよびデータベース等の原本およびコピーなど、当社が当社専用で作成または取得した財産が含まれます。簡単に言えば、機密情報とは、社外の人には一般に知られていない情報を指します。仕入先には、かかる情報の機密性を維持するとともに、正当な会社の目的にのみ使用することが求められます。

データプライバシー

Carestreamとその仕入先は、事業を行うすべての人のプライバシー権を尊重するものとします。これには、仕入先の仕入先、顧客、消費者、従業員が含まれます。仕入先は、Carestreamのサービスを実施する際に、患者情報またはその他の顧客の機密情報を含む他者の個人データを取り扱い(収集、保存、処理、送信、または共有)する際に、関連するすべてのデータプライバシー、情報セキュリティ法、および規制要件を遵守する責任があります。

サイバーセキュリティ

Carestreamは、当社の情報の機密性、完全性、可用性の保護および確保とともに、不正や盗難の防止のためにも重要なサイバーセキュリティについて真剣に考えています。当社の仕入先には、ITシステムが適切に保護され、適切な災害復旧およびインシデント対応計画を導入して、テストするための適切な措置を講じることが求められます。これは、サイバーセキュリティのベストプラクティスに従い、実証済みのサイバーセキュリティフレームワークと基準を採用し、それに従ってサイバーセキュリティプログラムを検証するために外部評価を利用することによって行うものとします。

また当社の仕入先には、サプライチェーン全体のセキュリティを確保するために、その仕入先やその他の事業パートナーが同様の効果的な戦略に従うことも求められます。Carestreamは、アンケートやサイバーセキュリティ評価を通じて、仕入先のセキュリティ体制を評価する場合があります。Carestreamと何らかの関係があるサイバーセキュリティの違反またはその疑いがある場合は、直ちにCarestreamの担当者に報告してください。

紛争鉱物

製造する製品に含まれるタンタル、スズ、タングステン、および金の調達元および流通過程の管理について、ポリシーを採択するとともにデューデリジエンスを実施し、経済協力開発機構(OECD)の紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデューデリジエンスガイドンスまたは同等の認識されているデューデリジエンスの枠組みにと一致する方法での調達が合理的に保証されるようにしてください

規制

医療機器メーカーとして、当社は、世界中で使用される当社製品が、その使用目的において安全かつ有効であることを保証する倫理的および法的な責任を有しています。これらの規制および基準の遵守は、Carestreamのプロセスと手順に組み込まれています。全従業員が医療機器コンプライアンスに注意を払えば、規制当局の監査に合格して、当社製品を市場に投入することができるのです。

必要に応じて、当社の仕入先は、コンプライアンスを証明する証明書の維持が含むグローバルおよび/または現地の規制要件を遵守することに同意します。

医療従事者および政府職員との接待の禁止

劇場やスポーツイベントのチケットなどの接待またはレクリエーションを、政府職員や医療従事者に提供することは固く禁じられています。そのような接待またはレクリエーション活動は、その物品の価値や、接待またはレクリエーションが教育目的に付随するものか否かにかかわらず、決して提供してはなりません。

政府関係

Carestreamを代表するすべての者は、その従業員や公職の候補者も含む政府職員とのすべてのやり取りにおいて、最高水準の倫理的行動を遵守する必要があります。多くの国では、政府職員に贈答品、食事、接待を提供することが法律で禁止されています。政府職員との食事が許可されている場合、そのような食事は、控えめで、頻度が低く、多くの国で禁止されている事業に従属するものとします。政府職員との食事が許可されている場合、そのような食事は、適度で、頻繁でなく、事業会議、製品のデモまたはトレーニングの控え目なものである必要があります。世界中の多くの政府が、民間調達先からの製品購入を規制しています。これらの法律は、政府機関が公正かつ競争力のある価格で商品およびサービスを調達できるようにすることを目的としています。政府の調達部門に会社の製品を販売する場合、適用されるすべての調達法を遵守する必要があります。

政府の顧客とやり取りする際は、必ず社内のコンプライアンス部門または法務部門に相談し、適用法（例：海外腐敗行為防止法（FCPA）、英国贈収賄防止法）、規制、およびそのようなやり取りに適用されるポリシーを理解してください。

公式のお問い合わせへの対応

Carestream は仕入先に対し、当社の監査人、政府または法執行機関の職員、規制当局、検察官、または裁判所による、またはそれらの代理人による、承認された外部または内部調査の過程において、虚偽または誤解を招くような表明を行うこと、またはそれ以外の形で誤解を招く行為について真実を述べるとともに、行わないことを要求します。

事業継続／リスク管理

当社は、当社の仕入先に対し、独自の書面による行動規範を導入するとともに、本規範の原則を自社の下請け業者にも周知徹底するよう推奨しています。仕入先は、本規範の内容に関連する範囲の管理システムを採用または確立するものとします。

管理システムは、次のことを保証するように設計するものとします。(a)参加者の業務および製品に関連する適用法、規制、顧客の要件の遵守、(b)本規範への適合、および(c)本規範に関連する運用上および規制上のリスクの特定および軽減。また、不可抗力の状況、サイバーセキュリティの侵害、および事業継続性に影響を及ぼしうるその他の

外部要因が発生した場合に、これらの分野を継続的に改善し、回復力を高めるものとします。

仕入先は、原材料、機器、テストプロセス、重要な人員、または提供されるサービスを含む、製品の形式、適合性、または機能に影響を与える変更について、Carestream Health, Inc.に書面で通知し、このような変更が Carestream の最終製品の品質および／またはコンプライアンスに影響を与える可能性があるかどうかを Carestream が判断できるようにします。

懸念事項の報告／通報

ヘルプライン報告

報復を恐れることなく懸念を表明できる手順を自社の従業員に伝えることが重要です。法律によって禁止されていない限り、仕入先および従業員の内部告発者の機密性、匿名性、および保護は維持する必要があります。

法律または本規範の項目の違反が疑われる場合は、Carestream Health, Inc.の担当者にご連絡ください。または、連絡しにくいと感じる場合は、当社の事業行動ヘルプライン(www.carestream.ethicspoint.com)を通じて報告することができます。このサイトは、NAVEX という独立し

た会社が運営しています。このサイトは、当社に直接表明することに不安を感じる懸念を捕捉するために、1 日 24 時間利用できます。

この QR コードを使用して
電話をするか、事業行動
ヘルプラインの安全な
ウェブサイト:

www.carestream.ethicspoint.com
をご利用ください。



Carestream の詳細については、www.carestream.com をご覧ください。